



レインボー保育園だより

社会福祉法人 レインボー保育園
〒245-0053 横浜市戸塚区上矢部町2030-4
TEL. 045-811-3328 FAX. 045-811-2730

第470号
平成26年11月

相手の気持ちを尊重することにより、思いやりを振起させる

※自分がうれしいことは、お友達もうれしい。自分が嫌なことはお友達も嫌なこと。
……お友達の気持ちがわかる人になりましょう。



言葉を大切に

主任保育士 瀧川久子

毎月、私達は、お伝えしたい事やお知らせ等を文章にして、おたよりとしてお渡していますが、思いを文にして活字にした時に、どのくらい伝わるものかと考えてしまいます。文章というのは、読む人の取り方で違ってきます。私もそんなつもりではないのに…と言うことがあり、文面や使う言葉は選んで、できるだけ自分の気持ちや考えに近い言葉でお伝えできるように心がけています。

しかし文字だけで伝わらない時は、やはりしっかりと目と目をみて言葉を交わす会話を大事にしています。自分の考えもそうですが、相手が言葉だけでなく表情や口調でどのように思っているのかを察しなければいけません。それに、これも発した言葉ひとつで、相手に快、不快を一瞬に与えてしまうなど、難しいことも確かです。でも、難しいからと言って、言葉を交わさなくなると、コミュニケーションがとれなくなります。私達は、子ども達にその難しさも合わせて、自分の思いを伝え、そして受け入れることができる為にも言葉を大切にコミュニケーション能力をこの時期に身につけ、どんな形であっても、言葉で伝えることで分かちあえるよう、人と向き合える人であるよう努めていきます。



連絡事項

- 運動会に際しご芳志いただきました。厚く御礼申し上げます。
上矢部連合町内会(相沢会長)様
太田建造理事様 杉田慶子理事様
河原利男監事様 小林和直理事様
文教印刷様
- 秋の深まりとともに感染性の疾患が心配されます。日常生活リズム、食習慣等をいまいちど見直してみてください。
(予防接種・早目の受診対応をお願いします。)
- 造形展について
12月6日(土)午前9時～11時30分
園児の作品、共同製作、造形あそび
ちょっとひといきコーナーなど。どうぞ一緒にお楽しみください。

今月の目標

季節が変わり、落葉も多くなり、どんぐり等の木の実は見つけてはポケットいっぱいに拾ってきたりと、自然に触れる事が多くなりました。今月は、その自然物を使って製作したり、造形展に向けて、想像(イメージ)と創造(作りだす)をひろげて活動していきたいと考えてます。

11月の保育予定表

日	月	火	水	木	金	土	1
2	3 祝・文化の日	4 焼いもパーティー	5	6 役員三役・実行委員会	7 体育指導 ことり保育参加	8	
9	10	11 太陽の国交流(くま) ことり保育参加	12 お弁当の日 ことり保育参加	13 お話し会 父母会役員会	14 体育指導	15	
16	17	18 交通安全教室 (戸塚警察)	19	20 誕生会 身体測定	21 体育指導 ことり保育参加	22	
23/30 祝・勤労感謝の日	24 振替休日	25 造形指導(くま)	26 くすのき保育園交流 職業体験(領家中)	27 避難訓練	28 体育指導	29	



こんなこと
あったね!

牛澤 恵美

先月、大きな行事の一つ運動会が終わりました。多くの御協力、子ども達への温かい声援をありがとうございました。当日はお天気に恵まれみんな元気一杯楽しんでいる姿が見られました。



おひさまのお部屋のお友達は、体操、ゲームなどお家の人と一緒に楽しんでいたりと、いつもと違う雰囲気でもドキドキしていたり…と微笑ましい姿が見られましたよ。そして、もりのお部屋のお友達は、「お家の人にかっこいい姿を見せるんだ!!」といつも以上にはりきり、練習以上の成果がでて、みんなで力を合わせ一番かっこいい姿を披露する事が出来ました!!



一人一人本当によく頑張り、応援している私達も感動してしまいました。運動会が終わってからも「楽しかった〜」「負けたけど頑張ったよ」と話していたり、運動会ごっこ

で組立体操、バルーンにみんなも挑戦し、「来年やりたい」とすでにやる気満々な子ども達です。運動会を終え色々な活動にも自信がつき、また一つ大きく成長することが出来ましたね!!



子ども時代の読書で
人生をポジティブに!

篠塚 弘子

10月27日から読書週間が始まりました。終戦まもない昭和22年に「読書の力によって、平和な国家を作ろう」という目的で読書週間は始まり、60年以上が過ぎた現在、日本中に広がりました。

保育園の子ども達も絵本が大好きで、「このほんよんで!」と保育士のまわりに集まって絵本の世界を楽しんでいます。読み聞かせ用の「おひさまぶんこ」や「かんがーるぶんこ」、「わくわくぶんこ」などの貸し出し文庫も人気があり、多くの子ども

達が借りていますよ。一日の終わりに絵本の読み聞かせでゆったりとした時間を過ごすことは、子ども達だけでなく大人の心を癒すひと時にもなっているようです。

更に、昨年読書について、「小学校入学前から中学時代までの読書量が多い人ほど人生を前向きにとらえられる傾向がある」という※調査結果がでたことで、読書の力を再確認することができました。これからも日々の保育の中で、絵本の読み聞かせを通して、子ども達の人生に豊かな種をまいていきたいと思っています。

※独立行政法人国立青少年教育振興機構による調査

